



2019年5月20日

各 位

会 社 名 株式会社マースグループホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 松 波 明 宏
 (コード番号6419 東証第1部)
 問合わせ先 取 締 役 佐 藤 敏 昭
 電 話 番 号 0 3 — 3 3 5 2 — 8 5 5 5

特別損失（減損損失）の計上及び業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2019年3月期の連結決算において下記の通り特別損失を計上するとともに、2018年5月14日に公表しました2019年3月期通期業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社連結子会社の株式会社マースプランニングの業績が当初の事業計画を下回り、減損の兆候が認められたため、事業計画の見直しを図り、監査法人との協議を行いました。 「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能性を検討した結果、減損損失として1,960百万円を計上することといたしました。

2. 業績予想と実績値との差異について

2019年3月期通期 連結業績予想数値との差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 26,300	百万円 4,700	百万円 5,100	百万円 3,350	円 銭 200.60
実 績 値 (B)	24,345	4,691	5,104	1,094	65.57
増 減 額 (B-A)	△1,955	△9	4	△2,256	—
増 減 率 (%)	△7.4	△0.2	0.1	△67.3	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	23,427	3,517	3,836	2,608	156.20

3. 差異の理由

特別損失として1,960百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回の発表予想を下回ることとなりました。上記の特別損失につきましては、本日公表しました2019年3月期決算短信に反映しております。

以 上